

# いしのみまき 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

令和4年11月22日

## 第85号

〒986-0825 石巻市殿町15-2  
TEL 0225(96)5290(代)  
FAX 0225(96)5223  
http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp

### 令和4年度福祉作品コンクール最優秀作品



つなぐ助け愛

命のバトンを

青葉中学校 3年生  
ささき こうみ  
佐々木 恋海さん

### ポスターの部



中津山第二小学校 3年生  
さいた あゆむ  
齋田 歩夢さん



中学生

小学生

「助け合い 福祉でつながる 地域の輪」

桃生中学校 2年生 三浦 悠暉さん

石巻小学校 4年生 阿部 禄さん

「気がついてあなたのまわりのSOS」



## 第85号

主な内容

- 福祉作品コンクール 受賞作品紹介
- 小・中学校 福祉学習の取り組み
- 各支所からのお知らせ
- 社会福祉法人の紹介
- ボランティアセンター通信
- 社協からのお知らせ
- おらしいのアイドル
- ひろがる善意の輪
- むすび丸ピンバッジ



明日を担う児童生徒が、日常生活の中で福祉について考え、気付き、「優しさや豊かな心を育むこと」を目的に福祉作品コンクールを例年実施しています。今年度は「支え合い・助け合い」をテーマとし、小・中学生のみなさんからたくさんの方の標語やポスター作品の応募をいただきました。

受賞されたみなさま、おめでとうございます。

入賞者は、次号でご紹介いたします。ぜひお楽しみに！

## 河北中学校 「地域とつながり続ける・河北中」

河北中学校では、毎年冬休みの期間中、地域の高齢の一人暮らしの方を対象に、干支の置物や防災合言葉入りポケットティッシュにお手紙を添えて訪問活動を行っています。

生徒会中心に総合的な学習の時間の中で取り組んでいる訪問活動では、地区の民生委員児童委員さん方のご協力をいただきながら地域のお年寄りとのコミュニケーションを図り、交流と災害時の対応の共通理解を目的に訪問しております。

残念ながらここ2年間は、コロナウイルス感染予防の観点から訪問はできなかつたため郵送にて届けました。毎年楽しみに待っている方々ご家族からお礼のお手紙やはがきが届くなど生徒の励みになっております。今年の冬休みも実施を予定していますので楽しみに待っていてくださいね！！



## 桃生小学校 「障害者や高齢者の方々と交流」

桃生小学校では、地区内の障害者施設や高齢者施設、盲導犬ユーザーさんに協力をいただきながら、障害者や高齢者の方々と交流を毎年行っています。コロナ禍により難しい時期もありましたが、その学年、その年度の状況を考慮しながら、良い方法を選択し学習に取り組んでいます。

教頭先生は「みんなの幸せを考えて生きていけるように大切な学習であり、協力していただいている関係者の方々がいることは、とてもありがたいです。また、祖父母と同居の子どもたちが多く、優しい気持ちの行動がよく見受けられる地域です」と話されていました。



車椅子を利用している方との交流

盲導犬ユーザーさんとの交流

## 北村小学校 「やさしいまちを目指して」

北村小学校4年生は、総合的な学習の時間に、「やさしいまちを目指して」をテーマに学習を進めています。

1学期は、地域の高齢者施設について調べたり、施設に勤めている方のお話を聞いたりしました。北村地区には、高齢者の方のための施設が多いことが分かり、学校の近くにある施設の中から、一心苑、シニアホームかなん、万葉苑の3施設に、訪問しました。コロナ禍の今だからこそ「笑顔(元気)を届けよう」をスローガンに、どんなことをすれば喜んでもらえるのか、みんなで話し合いました。

自分たちの元気いっぱいの演技を見て、笑顔になってもらえるように、「ありがとうの花」という曲に合わせた創作ダンス、地域に伝わる「旭山音頭」、鳴子を持って飛び跳ねるように踊る「よっちょれ」を披露しました。にこにこ笑顔で拍手していただき、「上手だね～」と声を掛けていただき、児童たちもうれしい気持ちでいっぱいになったようです。



# 各小・中学校による 福祉学習の活動紹介

## 渡波中学校(福祉 学習助成金指定校)

### 「中学生が地域のためにできること」

渡波中学校には、独自のボランティアセンターが設置されており、地域に貢献する活動が活発に行われています。生徒が地もその一つです。震災によって一度途切れてほしい」との思いから復活。町内会や有志の協力によって支えられ、今では毎年の恒例となっています。

今回、生徒のみなさんに話を伺ったと「渡波中生の良さが出ていた」、「こないだはどのようになった」など、嬉しそうに感想を話して、「地域の人とどんどん交流し、つながるのハードルが下がると良い」、「小学生のことがありがたかった。挨拶を大事にして生徒だけでなく先生も「ボランティア活したい」と熱い思いを持っているこの渡波中など、様々なアイデアが検討されている楽しみです。

「上級生が下級生を引っ張ってくれて、うもね、と地域の人が声をかけてくれるしてくれました。また、今後への思いとして増やしたい」、「もっとボランティアに地域の人たちが見守ってくれていたきたい」と、力強く語ってくれました。

動を中学校で終わらずにつなげてい学校では、登校時のゴミ拾いや海岸清掃ようです。これからの活躍がますます楽しみです。

取りに来てくれて助かったよ～

どんどん地域に呼んでください！



## 北上中学校 「北上の自然を愛し、楽しみましょう」

9月22日(木)北上中学校では、石巻専修大学工学部の太田尚志教授をお招きし、全校生徒を対象に、「追波湾について」と題した地域探求学習の講話をいただきました。

太田教授は、北上町大須地区にお住まいであり、地元の追波湾の海や北上町の豊かな自然を紹介するとともに、環境変化についてもお話しいただきました。

生徒からは、「身近な追波湾の海について、知らないことが分かった」「海流や北上川の河川水が追波湾に影響していることや地球温暖化のことを地元の海から考えることができた」などの感想が寄せられました。

今回の学習を通じて、「北上は環境にも恵まれ、とても良い地域であることを再認識することができ、これからも住み続ける場所として、北上の地域を大切にしていきたいと強く思うことができた」と、生徒のみなさんがあらためて「私たちにできることは何か？」を考えるきっかけとなり、太田教授は「自然を愛し、楽しみましょう」とアドバイスをしてくれました。

今後は、生徒自らが設定した個別テーマの情報を収集、整理等の学習を進め、その成果を発表する会を予定しています。



身近な追波湾について再認識しました

## 雄勝小学校 「自ら考え、共に歩み、未来を拓く子どもの育成～『たくましく生きよ』～

雄勝小学校では、福祉学習の一環として子どもたちが地域を知る活動「雄勝めぐり」を行っています。

そのひとつとして訪問した名振地区。最初に訪れた満照寺では住職から命のつながりについてお話を聞き、その後、保護者の案内で化石の採れる岩場で観察したり、シーグラスを探したり、また地域に昔からある黒い砂浜での活動を楽しみました。

こうした保護者や地域の方と触れ合うことのできる「雄勝めぐり」をはじめとした活動など、子どもたちが自分たちの過ごしている地域を知り、そしてそこに住んでいる方々と出会い、自ら学ぶ機会を多く設けております。

当たり前のことが難しくなっている昨今、豊かな自然と地域が見守るなかで、子どもたちが触れ合いや学びを通して成長し、それが地域のなかに笑顔や元気を生み出すきっかけとなり、いつの間にか子どもたちが、周りの方々の普段の暮らしを幸せな気持ちでいっぱいにしてくれる、小さな「福祉」(普段の暮らしの幸せ)の実践者として活躍してくれています。



## 「学校と地域で子どもたちの成長を願って」 向陽小学校

向陽小学校では学校と地域の相互の関係づくりを大切にしています。

身近なお店や施設を知る「まち探検」や「米づくり体験」等の校外学習や、家庭科でのミシン使い方のサポートや低学年の絵本の読み聞かせ等に地域の方から協力をいただいています。子どもたちからは協力していただいた地域の方へ手紙を届ける等、感謝の気持ちを伝え、地域との関係を大切にしています。

地域の方からは「学校と関わることで、子どもたちから元気をもらっています」といった声が聞かれています。片岡校長先生は「保護者、地域の方々と一緒に学校経営を目指したい」と、これからも地域と一緒に子どもたちの学びや成長を支えていきたいとのことでした。

上手に縫えているね

お店の工夫は何ですか？

まち探検

家庭科授業



## 「勇壮な舞で元気と笑顔を！」 牡鹿中学校

牡鹿中学校では、「笑顔創造プロジェクト」の一環として、牡鹿中伝統の侍ソランを披露した後、清掃奉仕活動を行っています。この取り組みは、地域の方々と触れ合う中で、地域の良さを再確認し、地域社会の一員として行っているもので、地域の復興や活性化に向けて平成24年から11年間にわたり続けてきました。

今年は、牡鹿地区の長渡浜と網地浜で踊った後に、地域の方々写真撮影し、網地浜海水浴場の清掃活動を行いました。参加されたみなさんから「わざわざ来てくれて、とてもありがたいね」「元気をもらったね。」などの感想をいただき、地域のみなさんと一緒に元気と素敵な笑顔を残すことができました。

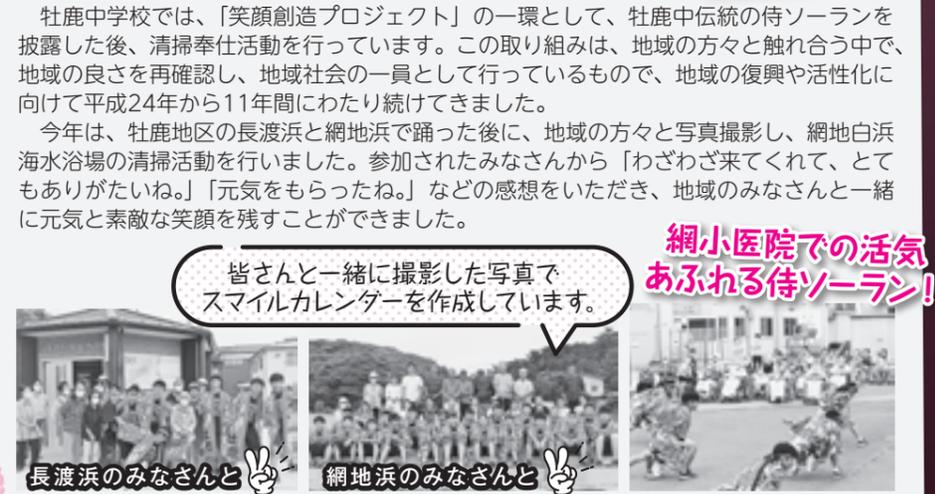
皆さんと一緒に撮影した写真でスマイルカレンダーを作成しています。

網小医院での活気あふれる侍ソラン！

皆さんと一緒に撮影した写真でスマイルカレンダーを作成しています。

長渡浜のみなさんと

網地浜のみなさんと



# 各地域からの報告★お知らせ

## 桃生

バスに乗って行く「親子遠足」♪

10月12日(水)、子育て支援グループ「どんぐりの会」が、未就学児とその家族を対象にコロナ感染対策のため参加者数を限定して、東松島市矢本海浜緑地公園に行く親子遠足を開催しました。代表の方は「昨年よりも遊具が増設されており、子どもたちは広い公園で走り回り、のびのびと楽しそうに笑顔で遊んでいました。良い体験だったと思います。毎年続けて開催していきたい」と話されていました。

あ、あれはなに!!



おやつタイムだよ! (笑)

## 河南

目指せ! ホールインワン!

3年ぶりに河南支部老人クラブ連合会のグラウンドゴルフ大会が8月9日(火)に開催され、60名の方が参加されました。当日は気温が大変高くなりましたが、暑さ対策を十分にし、終始笑顔が絶えない大会になりました。普段一緒に活動する機会が少ない他のクラブの方々との交流も楽しみながら、より良いスコアを目指してプレーしていました。多くの方がホールインワンを達成し、大いに盛り上がっていました。

確実に決める!



いつまでもお元気でね★

「先輩を励ます会」

須江館行政区ではコミュニティ活動の一環として毎年9月の敬老の日に77歳以上の先輩方を励ます会を開催してきました。コロナ禍で集まったの開催が難しい中、昨年より、各地区会長が中心となり先輩方に子供会からのお祝いメッセージと鉢花をお届けしています。コミュニティ会長の三浦さんからは「来年こそはみんなで集まり先輩方を励ましたい」とコロナ禍の終息と先輩たちとの交流の場の再開を願っていました。



## 北上

地域サロン活動紹介

入釜谷地区【すずらん会】

端っこ合わせて~

はい! OK!

支所貸出用の輪投げ保管用収納ケースが壊れていたのを見て「あらー、この輪投げの箱あんまりひどいんじゃないの?」そんな気づきから9月の活動は輪投げ収納ケースづくりをすることに!! 「誰かのためになるってうれしい!!」ちょっとしたアイデアで素敵なケースが完成しました。毎回サロンの時間は、地域の話やお茶をのんだりおしゃべりしたり笑いが絶えない時間となっております。

素敵な収納ケースができミツヨリ




石巻 環境美化を通したコミュニティづくり

～すばらしい北北上運河沿線の自然環境を守る協議会～

運河沿線の町内会(中里、新橋、貞山、大街道)がそれぞれ取り組んでいた活動を集約し、その活動の受け皿として平成27年に協議会を設立。現在では地域の企業や社会福祉法人の協力を得て、除草作業のほか、松林整備や桜の植樹などの環境美化活動に取り組んでいます。これまで活動を続けてきたことで、景観維持だけではなく、害虫・害獣、犯罪等の抑止にもつながっているとのこと。

「自分たちの住む街をきれいにする」という趣旨に賛同してくれる住民が活動する形にこだわり、「作業としてではなく、居場所として活用してもらえれば」と会長の藤井さんは話します。協議会では活動に加わってくれる仲間を募集中です。興味のある方は藤井会長さんまでお問合せください。(090-6223-2245)

四季を感じられる北北上運河沿線に、まずは散策に足を運んでみませんか?

年齢・地域問わず誰でも参加OKです!



第2回認知症カフェ ～その人の思いを尊重して～

9月9日(金)、北上保健医療センターひまわりを会場に、石巻市北上地域包括支援センター主催の「第2回認知症カフェ」を開催し、認知症の家族の方、介護施設職員など40名以上の参加がありました。講師には、石巻赤十字病院の日向園恵看護師をお招きし、「認知症を正しく知ること」や「認知症当事者の思いを尊重してほしいこと」など、経験を踏まえながら参加者に対し、「将来のことを考え、元気なうちに、自分の大切にしていることを家族・友人と話し伝えることが大事である」と語られました。

認知症を正しく知ることが大事です!!



雄勝 「“でざいん”なじよすっぺね?” 個性が引き立つものづくり

このカシメ打ちが難しい!!

みなさん、自分好みの模様選びに夢中

個性豊かな作品が出来上がりました

雄勝では、「SOATにじいろぱれっとものづくりアートワークショップ(※1)」が開催されています。今年度は2つのエリアをメインとした住民の方が気軽に、そして自由に参加できるワークショップです。小島地区で開催された「レザードリンクホルダーづくり」では、「トントン」とカシメ打ちの作業などをみなさん黙々と行いながら、難しいところはお互い手伝いながら作業を進めておりました。お楽しみの模様付けの作業では、好みの模様を選ぶのにみなさん真剣。こだわりの作品を作ろうとデザインを相談したりし、それぞれの作品を眺めて「なじよだべが?」「あら! オシャレだごど~♪」と会話が弾む、素敵な時間になっていました。

※1 NPO法人東北の造形作家を支援する会(SOAT/ソアト)が「令和4年度宮城県みやぎ地域復興支援助成金」の助成を受けて主催するワークショップ【協力: 隼アクトス】




色や形をよく見て 「思いを込めた、言葉を添えて!」 牡鹿

色や形をよく見て

素敵な絵手紙が完成

10月5日(水) 牡鹿中学校において、絵手紙ボランティア体験を開催しました。牡鹿中学校の生徒さんが牡鹿地区で活動している「絵てがみサークルふきのとう」のみなさんに指導をいただきながら、絵手紙を作成しました。はじめは緊張していたようで、「絵手紙を書くのは初めてだー」という声が聞かれましたが講師の方からは、「下手でいい、下手がいい」「わくわくドキドキを大切に」などのアドバイスがありました。作成した絵手紙は、牡鹿地区の一人暮らしの方々の安否確認を目的とする声かけ郵便事業の際に活用します。絵手紙を通じた世代間の交流も兼ねて、今後も続けていきたいと思います。




第  
12  
回

## 石巻市内で活動している社会福祉法人のご紹介

平成28年4月から改正社会福祉法により、社会福祉法人による「**地域における公益的な取組(社会貢献事業)**」の実施が法人の責務として位置づけられました。この取組は、次の3つの要件をすべて満たすことが必要となります。

- (1) 社会福祉事業または公益事業を行うに当たって提供される「福祉サービス」であること
- (2) 「日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者」に対する福祉サービスであること
- (3) 無料または低額な料金で提供されること

具体例としては、

- ・夏祭り等、イベントの開催による住民間のつながりの再構築
- ・働き手が少ない商店街との連携による就労支援
- ・公共交通機関がない地域での移動支援や買い物送迎支援
- ・災害支援ネットワークによる避難所支援
- ・刑余者の自立支援に向けた自立準備ホームの登録

などが挙げられます。



石巻市内にはたくさんの社会福祉法人がありますので、実際にどんな社会貢献事業に取り組んでいるのか、順番にご紹介していきたいと思います。今号では「社会福祉法人みやぎ会」さんをご紹介します。

## 社会福祉法人みやぎ会 (特養きたかみ・特養はしうら)

- 法人所在地 青森県八戸市大字河原木字八太郎山10-81
- 設立年月日 平成11年4月6日
- 事業所所在地 特別養護老人ホームきたかみ：石巻市北上町橋浦字大須234 (事業開始年月日：平成19年5月1日)  
特別養護老人ホームはしうら：石巻市北上町橋浦字大須88-1 (事業開始年月日：平成27年3月16日)
- 電話番号 0225-61-7201
- ウェブサイト <https://www.sg-miyagikai.jp/>
- 事業 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、短期入所生活介護、通所介護、  
認知症対応型共同生活介護
- 施設・事業所 特別養護老人ホームきたかみ、特別養護老人ホームはしうら、  
デイサービスセンターきたかみ、グループホームきたかみ
- 社会貢献事業



## (1) 環境美化活動

クリーン作戦に合わせて早朝に施設周辺のゴミ拾いをしたり、敷地内にある花壇の花植えや施設周辺の市道の除草作業、カーブミラーの拭き掃除等を行ったりして、施設のある橋浦大須地区の環境美化に取り組んでいます。



環境美化活動



津波避難ビル

## (2) 地域と連携した災害対策の強化

災害時の福祉避難所として特別養護老人ホームはしうらと特別養護老人ホームきたかみがありますが、特別養護老人ホームはしうらでは津波避難ビルとして石巻市の指定も受けています。災害への対応においては、地域との連携が不可欠であることから、住民の協力が得られるよう橋浦大須地区の方々に災害協力隊が形成され連携を深めています。

## (3) 研修会等への講師派遣や体験学習の受け入れ

北上地区の民生委員児童委員等を対象とした介護教室の開催や、認知症研修会の講師として職員を派遣しています。また、コロナ禍前には、小中学生の施設交流や福祉・介護に関心のある高校生の介護体験学習の受け入れを行っていました。



認知症についての講話

紙面上ではお伝えしきれなかった情報につきましては、インタビュー形式で本会ウェブサイトにて詳しくお伝えしております。ぜひ、ご覧ください。



# ボランティアセンター通信

【お問い合わせ・申込み先】 ボランティアセンター ☎92-6733

## 各種講座の開催案内

### 「第2回折り紙講座」

8月に開催した親子での折り紙講座に、多くのみなさまからお問合せいただき、コロナ対策のため人数制限をさせていただきました。今回は第二弾として開催いたしますので、お早目の申込をお願いします。

**内 容：**折り紙でおせちをつくります。

**講 師：**三條真理子氏

**開催日時：**12月10日(土) 9時30分～11時30分

**会 場：**生活支援センター「こむこむ」(開成1-26)

**対 象 者：**市民の方及び市内でお仕事をしている方

**持 ち 物：**筆記用具、上靴(スリッパ)

**定 員：**10名 **参加費：**無料 **申込締切：**12月7日(水)



※新型コロナウイルスの影響により、開催が中止になる場合があります。

## 各種講座の開催報告

### 「第2回レクリエーション講座」

10月22日(土)開催

10月22日(土)まきあーとの大研修室を会場に、九州あそびの研究所の中島宏所長を講師にお招きし、開催しました。

参加者は、はじめにマスクへ「笑顔の口元」を書きました。コロナ禍でマスクを着用しており、相手の表情を読み取りにくいいため、ペンでマスクに笑顔の口元を書くことで、明るい雰囲気になっていました。

他には、紐を使ったあやとり手品をみんなで作り、講師がお手本を見せると、参加者は手元を見ながら同じようにしているつもりでもうまくできず、講師や隣の人と見比べながら盛り上がり、講師の手品は、参加者の心をしっかりと捉えていました。

講師からは「できるよう指導することではなく、できないことをできるようにするためにどうしたらいいのか、参加者に考えてもらうことを大切にしてほしい」という話をいただき、学びの多い講座となりました。



## 訪問介護事業所統合のお知らせ

この度、令和4年10月1日(土)に、石巻市社協ホームヘルパーセンターと北部地区ホームヘルパーセンターを統合することとなりました。各事業所で行っていた業務を新事業所へ移行し、新たに業務を開始いたしました。関係者のみなさまには、御迷惑がかからないよう十分配慮し、これまで以上にスタッフ一同サービスの向上に努めてまいります。何卒、今後とも格別の御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 新事業所

**名称：**石巻市社協ホームヘルパーセンター

**【宮城県指定番号】** 0470201187

**所在地：**〒986-0032 石巻市開成1番26

**TEL：**0225-23-4151

**FAX：**0225-23-4271

# 『おうちのアイドル』



蛇田地区

すがわら あさ  
管原 朝ちゃん

蛇田地区

あべ りあら  
阿部 姫愛楽ちゃん



渡波地区

あべ りはな  
阿部 葵陽ちゃん

稲井地区

みうら  
三浦 ゆうひちゃん



稲井地区

にしおおえだ ひな  
西大條 陽菜ちゃん



釜大街道地区

あつみ えた  
熱海 楓爽ちゃん



河南地区

さいじょう るい  
西條 瑠唯ちゃん



桃生地区

しらいし ゆうすけ  
白石 雄祐ちゃん



北上地区

たけやま るか  
武山 琉花ちゃん



北上地区

ささき がい  
佐々木 凱生ちゃん

石巻市内にお住まいの、3歳くらいまでのお子さまの写真を募集しております。おうちの(私の家の)かわいいアイドルを、ぜひご紹介ください。掲載内容については、「お子さまの写真」、「お名前(よみがな)」、「お住まいの地区名」です。

(写真データサイズは5MB以内)

【お問い合わせ】 本所または各支所まで、電話かメールでご連絡ください。 メールアドレス: honsho@ishinomaki-shakyo.or.jp



- 令和4年8月1日  
令和4年9月30日までの受付分
- 石巻支所
    - ・ 税理士法人平塚丸岡合同 事務所様
    - ・ 株式会社牡鹿観光様
    - ・ 宮村正明様
    - ・ 佐々木まゆみ様
    - ・ 久道雅史様
    - ・ クワナ歌謡スクール
    - 会主 桑名 優嘉様
  - 澤田元様
  - 匿名1件
  - 河北支所
    - ・ 匿名1件
  - 雄勝支所
    - ・ 匿名1件
  - 河南支所
    - ・ 前谷地剣道スポーツ少年団様
    - ・ 和刈夏まつり実行委員会様
  - 桃生支所
    - ・ 匿名1件
  - 牡鹿支所
    - ・ 流山トントランド様(千葉県)
    - ・ 匿名1件
  - かしわホーム
    - ・ 斉藤とも子様
    - ・ 永沼松風様
    - ・ 匿名2件
- みなさまからお寄せいただきました寄付金、寄附物品につきましては、各種サロンド助成等や地域福祉事業に活用させていただきます。  
ご寄附につきましては随時受け付けておりますので、みなさまからのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



## むすび丸ピンバッチ募金



今年はこのデザインだよ

～みやぎの「防災力」を高めよう!～

宮城県共同募金会では、仙台・宮城観光キャラクター「むすび丸」とコラボしたピンバッチを製作しています。第10弾となる「むすび丸ピンバッチ募金」は、宮城県内の防災力を高めることを目的に、防災資機材の整備として活用します。赤い羽根共同募金は、大規模災害が発生した際の、被災地の災害ボランティアセンターの活動拠点に係る経費や義援金の募集など、災害支援の役割も担っております。

10月下旬から、1個500円にて頒布しています。在庫がなくなり次第終了となります。

【お問い合わせ】 総務課 ☎96-5290

みなさまのご協力をお願いいたします

## 石巻市社会福祉協議会 各支所 お問い合わせ先

総務課	〒986-0825 石巻市穀町15-2
地域福祉課	☎0225-96-5290 FAX 0225-96-5223
生活支援課	〒986-0032 石巻市開成1-26
ボランティアセンター(復興支援室)	☎0225-92-6733 FAX 0225-96-2613 ☎0225-23-3911 FAX 0225-23-3912
河北支所	〒986-0132 石巻市小船越字山畑417-54 ☎0225-62-1077 FAX 0225-62-1079
雄勝支所	〒986-1333 石巻市雄勝町雄勝字下雄勝12-42 ☎0225-61-3011 FAX 0225-61-3022
河南支所	〒987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35 ☎0225-72-3725 FAX 0225-72-2408
桃生支所	〒986-0313 石巻市桃生町中津山字八木157-1 ☎0225-76-1020 FAX 0225-79-1018
北上支所	〒986-0202 石巻市北上町橋浦字大須215 ☎0225-67-3025 FAX 0225-61-7024
牡鹿支所	〒986-2523 石巻市鮎川浜清崎山7 ☎0225-45-2684 FAX 0225-45-2785

## 編集後記

今号では、市内の小・中学校による福祉学習での活動をご紹介します。また、おうちのアイドルもたくさんの反響をいただいております。大変ありがたく思います。社会情勢の不安もありますが、これからの未来を担う子どもたちの笑顔が絶えないよう平和を願っています。(あ)